



環境かわら版

2025年11月号(第354号)

**愛知県環境調査センター
公開デー**

2025年12月6日(土)
10:00～15:30
会場: 愛知県環境調査センター
(名古屋市中区栄7-6)

参加無料
事前予約
不要

SDGs アンバサダーの
モリゾーとキッコロ
がやってくる!

環境の未来を支える
技術がここにある

クイズラリーに参加すると
記念品がもらえる!

ミニソーラーLEDライト、観察ルーペなど
※各台は一例です。変更になる場合があります。
また、抽選に当たります。

愛知県環境調査センター
TEL 052-910-5489
<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2025kankyo-e-koukai.html>

※駐車場はご利用いただけません。地球にやさしい公共交通機関でお越しください。



「SDGs 子ども・ユースフェア」を開催しました (P6)

「愛知県環境調査センター公開デー」を開催
します(P3)



モリゾー
あいち SDGs アンバサダー
©GISPRI

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



あいち環境イノベーションプロジェクトの 採択プロジェクトを決定しました



愛知県では、愛知発の環境イノベーションを創出・実装するため、本年5月から7月にかけて、全国のスタートアップ等から革新的な技術・アイデアを募集したところ、72者から81件の応募がありました。

今回、ご応募いただいた提案の中から、学識者や専門家等からなる審査委員会において高く評価された4件のプロジェクトを採択しました。

現在、県は採択スタートアップとワーキンググループを立ち上げ、県内企業とのマッチングや実証

フィールドの提供・紹介、専門家によるロードマップづくりなどの伴走支援を行っています。

今後、こうした取組を2028年3月まで継続し、採択プロジェクトの社会実装を推進していきます。

採択プロジェクトの概要や進捗状況は、特設Webサイトでお知らせしていきます。

特設Webサイト

(<https://env-innovation.pref.aichi.jp>)



採択プロジェクト一覧

会社名 [本社所在地・創業年]	プロジェクト概要
(株)パイウィル [東京都中央区・2013年]	【カーボンクレジットによる再エネ・省エネ投資の促進】 小規模な再エネ・省エネ施設* ¹ を活用した、家庭や企業等におけるCO ₂ 削減量を集約し、クレジット* ² として地元企業等に提供するとともに、その収益をCO ₂ 削減者に還元するスキームを構築します。 このスキームを広く展開することで、再エネ・省エネ投資を促進し地域の脱炭素を加速します。 *1 太陽光発電、蓄電池、LED照明、高効率空調・ボイラー等 *2 CO ₂ 削減量をクレジットとして国が認証するJクレジット制度を活用
(株)Aladdin (アラジン) [東京都渋谷区・2020年]	【AIによるごみの分別・運搬ロボットの開発・実装】 AIを駆使して、ごみを自動で分別し最適なタイミングとルートで指定場所へ運搬するごみ箱型のロボットを開発し、ごみの未分別が課題となっている駅や商業施設などに実装します。 このロボットをシンボルとする、公共空間における新たなごみ収集モデルを構築します。
(株)クロスイー [名古屋市・2024年]	【CO₂を排出しない食品^{ごんさ}残渣等処理システムの実装】 工場等の未利用排熱と独自に開発した触媒*を活用して、CO ₂ を排出することなく食品残渣や下水汚泥を処理し、化学原料などにリサイクルするシステムを工場等に実装します。 このシステムによって、動植物に由来する廃棄物の処理に伴うCO ₂ の排出削減や炭素固定、再生利用を促進します。 * 有機系廃棄物の水分子を取り除く化学反応を手助けする物質
(株)フレンドマイクロブ [名古屋市・2017年]	【バイオテックを活用した油脂分解システムの実装】 工場等の排水に含まれる油を、微生物の働きで効率的に分解・除去するシステムを開発し、中小規模の食品工場や商業施設などに実装します。 このシステムの普及を通じ、排水中の油に起因する悪臭や害虫の発生、水質の悪化、グリストラップ*の詰まりや逆流といった排水処理の問題を解決します。 * 工場等の排水口と下水道との間に設置されて、排水中の油や残飯、生ごみ等を分離・貯留する施設

環境政策課 環境イノベーション推進グループ
電話 052-954-6982 (ダイヤルイン)

「愛知県環境調査センター公開デー」を開催します



県民の皆さんに、愛知県環境調査センターの取組について、一層関心を持っていただくため、「愛知県環境調査センター公開デー」を開催します。

当日は、普段公開していない環境分析施設の見学や、環境の大切さについて学べる体験、工作、展示など、お子様から大人まで楽しんでいただける内容となっています。この機会に、是非、お越しください。

1 日時

12月6日（土） 10:00～15:30

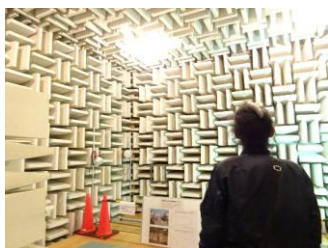
2 場所

愛知県環境調査センター
（名古屋市北区辻町字流7-6）

3 主な内容

(1) 施設見学

- ・環境分析施設や残響室・無響室の見学（通常非公開）



無響室の見学

(2) 体験

- ・実体顕微鏡でミクロの世界を見てみよう！
ルーペや実体顕微鏡で、いろんなものを拡大して見てみよう！
- ・キミは気候変動に適應できるかな？～すごろくゲームで学ぼう！～
気候変動適應カードをゲットして、異常気象に適應しよう！
- ・知ろう！ふれあおう！“三河湾”～三河湾の生きものタッチプール～
三河湾で見つかる生きものに触れてみよう！
- ・酸・アルカリを調べよう！
簡単な実験を通して酸性・アルカリ性について学ぼう！

(3) 工作

- ・もりの学舎あそび工房 森のクラフト
木の枝を使ったクリスマスアイテムを作ろう！



クリスマスリース



ほしのかざり

(4) 展示

- ・鉄道模型ジオラマで見る地球温暖化
ドクターイエローと地球たんけん&発電チャレンジ！
- ・地球にやさしいゼロエミッション車
走行時にCO₂を排出しない車を実際に見てみよう！車から取り出した電気を使ってみよう！



鉄道模型ジオラマ



ゼロエミッション車

(5) クイズラリー

各ブースをまわりながらクイズに答えていただいた方に、素敵な記念品をプレゼントするクイズラリー ※先着順

4 参加費等

無料、事前申込不要

5 その他

会場へは、公共交通機関をご利用ください。

（来場者用の駐車場はありません。）

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2025kankyo-c-koukai.html>)



環境調査センター 企画情報部
電話 052-908-5150（ダイヤルイン）

令和 8 年度愛鳥週間用ポスター原画募集の優秀作品を 決定しました



令和 8 年度愛鳥週間用ポスター原画を募集したところ、県内の小・中・高等学校等から計 11,259 作品のご応募をいただきました。審査会での選考の結果、

特に優秀と認められた作品 30 点を、(公財)日本鳥類保護連盟主催の「令和 8 年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール」へ推薦しました。

愛知県選考作品一覧 (全 30 点)

<最優秀賞 10 点>



名古屋市立
ひがしさくら
東 桜 小学校 1 年生
こづか いお
小塚 唯央さん



一宮市立
はぐり
葉栗 小学校 2 年生
ばば さくら
馬場 朝蔵さん



名古屋市立
にしやま
西山 小学校 3 年生
にしおか つむぎ
西岡 細 さん



名古屋市立
いかつ
伊勝 小学校 4 年生
たかはし きら
高橋 煌さん



名古屋市立
にしやま
西山 小学校 5 年生
まえかわ さくたろう
前川 朔太郎さん



名古屋市立
やとみ
弥富 小学校 6 年生
よしだ わかな
吉田 和奏さん



名古屋市立
ひさかた
久方 中学校 1 年生
いしかわ しゅり
石川 朱莉さん



稲沢市立
じろまる
治郎丸 中学校 2 年生
うじき あいこ
氏木 愛子さん



安城市立
めいしやう
明 祥 中学校 3 年生
おおいけ なお
大池 奈央さん



なんざん
南山 高等学校 女子部
1 年生
ほり なおこ
堀 馨子さん

※作品は Web ページにも掲載しています。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/r8aicyo-aichisenko.html>)



<優秀賞 10 点>



刈谷市立
ふたば
双葉小学校 1 年生
かさばら ゆな
笠原 唯夏さん



江南市立
こちのきた
古知野北小学校 2 年生
くろかわ ほのか
黒川 萌乃果さん



刈谷市立
ふたば
双葉小学校 3 年生
すずき まな
鈴木 茉那さん



名古屋市立
おもてやま
表山小学校 4 年生
ヒルキ こりん
琴璃音さん



江南市立
こちのにし
古知野西小学校 5 年生
おげき さくや
尾関 朔弥さん



名古屋市立
おおつぼ
大坪小学校 6 年生
まさや はな
杵屋 羽那さん



豊田市立
かみごう
上郷中学校 1 年生
にしの ふう
西野 楓さん



名古屋市立
ふじ
富士中学校 2 年生
ましと りほ
松本 理歩さん



江南市立
せいば
西部中学校 3 年生
さみぞ みおな
佐溝 美央奈さん



名古屋市立
こうべい
工芸高等学校 2 年生
たきだ みく
瀧田 実玖さん

<特別賞 10 点>



名古屋市立
あらい
葵小学校 1 年生
いがらし りょう
五十嵐 諒さん



碧南市立
しんかわ
新川小学校 2 年生
やまもと ひろひと
山本 博仁さん



岡崎市立
みどりがおか
緑丘小学校 3 年生
ながた さつき
永田 咲月さん



名古屋市立
やまがき
山吹小学校 4 年生
えんどう ななか
遠藤 菜々花さん



碧南市立
たなお
棚尾小学校 5 年生
すみや みゆう
角谷 実優さん



名古屋市立
じゅうがおか
自由ヶ丘小学校 6 年生
まつお なつき
松尾 菜月さん



江南市立
こちの
古知野中学校 1 年生
みむら あやか
三村 采加さん



名古屋市立
もりやま
守山中学校 2 年生
やまぐち え
山口 さな江さん



豊田市立
まえばやし
前林中学校 3 年生
てしま みお
手鳥 美緒さん



愛知教育大学附属
高等学校 2 年生
あんどう かおり
安藤 魁里さん

愛知県愛鳥選考作品

検索

自然環境課 生物多様性保全グループ
電話 052-954-6475 (ダイヤルイン)

「SDGs 子ども・ユースフェア」を開催しました



SDGs の県内全域への普及・浸透を図るため、「SDGs 子ども・ユースフェア」(SDGs AICHI EXPO) (主催: SDGs AICHI EXPO 実行委員会 (会長 愛知県知事)) を 10 月 3 日 (金)、4 日 (土) に Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) で開催しました。

【ステージイベント】

お笑い芸人「ジョイマン」、「Everybody」による「よしもと SDGs ステージ」を行い、楽しみながら SDGs について学んでいただきました。



ジョイマン

また、スケートボーダーの織田夢海選手と愛知東邦大学女子サッカー部による、スポーツの無限の可能性を考える「ユースアスリートセッション」を行いました。



織田夢海選手

さらに、環境に配慮した素材を使用したエシカル・ファッションショーや、小・中・高校生が SDGs に関する活動や学んだ成果を発表する「ユネスコスクール交流会」などの様々なプログラムを実施しました。

【ブース出展】

SDGs に率先して取り組む 151 の企業・団体がブース出展し、SDGs 達成に向けた取組の発信を行いました。来場した子ども達等が出展ブースを回り、各団体の SDGs の取組を熱心に聞く様子が見られました。また、出展者同士や来場者と出展者間にコミュニケーションが生まれ、本イベントの目標の一つである「パートナーシップの構築」に寄与しました。

出展企業・団体数

企業	NPO 等	学校等	自治体	合計
28	30	36	57	151



出展ブースを回る子ども達等

【ワークショップ】

SDGs や防災を学べる巨大段ボール迷路、希少な鳥を呼ぶためのデコイ (鳥の模型) 色塗り体験、世界のトイレ問題から水やトイレの大切さを学べる講座などを実施し、体験を通じて SDGs を学んでいただきました。



ワークショップの様子

【エンディングセレモニー】

フェアの最後には、出展者である高校生、大学生などのユースが一同にステージに集まり、エンディングセレモニーを実施しました。



エンディングセレモニー

フェアの詳細は公式サイトをご覧ください。
(<https://sdgs-aichi.com/>)



SDGs 子ども・ユースフェア

検索

環境政策課 企画・広報・法規グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)

県民向け「化学物質セミナー」を開催します



化学物質は、私たちの生活を便利にする一方で、人の健康や環境に悪い影響を及ぼす有害な物質となるおそれもあります。そこで、化学物質に対する理解と関心を深め、正しい知識を身につけていただくため、県は名古屋市とともに、県民の皆さんを対象とした「化学物質セミナー」（無料）を毎年開催しています。

今年度は、子どもたちの健康を守るため、身の回りの化学物質や生活の仕方と子どもの健康状態との関係などを調べている「エコチル調査」をテーマに、名古屋市立大学大学院 医学研究科 教授の上島通浩さんにご講演いただきます。是非ご参加ください。

1 日時 12月18日（木） 14：30～16：00

2 場所 愛知芸術文化センター12階

アートスペースA

（名古屋市東区東桜1-13-2）

3 定員 150名（申込先着順）

4 講演内容

環境化学物質や子どもの健康と環境の関係について学ぶ

5 申込受付 11月11日（火） 9：00 から開始

6 申込先 名古屋市 環境局 地域環境対策課
環境影響評価担当

7 申込方法

「①氏名（カタカナ）、②電話番号、③お住まいの市町村名」を、電話（052-972-2697）又はFAX（052-972-4155）でお伝えいただくか、Web ページ（名古屋市電子申請サービス）からお申し込みください。

<電子申請ホームページ>



トップページ→
キーワード検索
→化学物質セミナー

環境活動推進課 環境影響・リスク対策グループ
電話 052-954-6212（ダイヤルイン）

PM2.5 注意喚起情報メール配信サービスを 開始しました



PM2.5 とは、大気中に浮遊している粒径が $2.5\mu\text{m}$ 以下の非常に小さな粒子のことで、呼吸器系や循環器系への影響が懸念されています。

このため、愛知県では、PM2.5 の日平均濃度が $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えると予想される場合には、不要不急の外出を控えるなどの注意喚起情報を区域ごとに発令しています。この注意喚起情報を直接メールでお知らせするサービスの登録受付を11月1日から開始しました。

なお、旧配信サービスをご利用されていた方は、メールアドレスが引き続き登録されますので、新たに登録いただくことなくご利用可能です。

【メール配信サービスの登録方法】

① 配信を希望する区域のメールアドレス宛に

「空メール」を送信してください。

② しばらくすると、登録完了のメールが届きます。

メール配信サービスの登録アドレス（区域別）

尾張区域
名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
owari_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
西三河区域
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
nishimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
東三河区域
豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
higashimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp

愛知県 PM2.5 メール配信サービス

検索

水大気環境課 大気調査・補償グループ
電話 052-954-6216（ダイヤルイン）

○ 夏の高温と紅葉

11月は、紅葉が見頃を迎えますが、本年は、各地の名所で異変が起きていると報道されています。その原因は、夏の記録的な高温です。

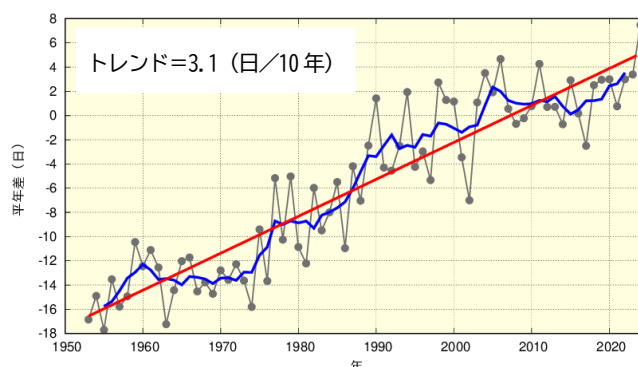
気象庁は、今夏の日本の平均気温がこれまでの記録を大幅に上回り、1898年の統計開始以降、最も高くなったと発表しました。その影響を受け、葉が日焼けする被害が起きており、本格的な色づきを迎える頃には葉が落ちてしまうと予想されています。こうした被害は、極度の高温や日射が抑えられる山間部に比べて都市部に出やすいと言われていることから、本年は、都市部を中心に、紅葉に混じり、葉の色づきが不十分な樹木や、落葉した樹木も多くみられることが懸念されます。

○ かえでの紅葉・黄葉日の変化について

気象庁では、季節の進み具合など総合的な気象状況の推移を知ることを目的として、1953年から植物の開花や紅葉、黄葉などの観測を実施しています。

右上の図は、かえでの紅葉・黄葉日の経年変化を示しており、この図から、かえでの紅葉・黄葉日は、1953年以降10年あたり3.1日程度遅くなっていることがわかります。紅葉の見頃は、9～11月の気温が高いと遅くなると言われており、気候変動による長期的な気温上昇が影響していると考えられます。

紅葉狩りへお出かけの際は、最新の見頃予報を確認し、適切な時期と場所を選ぶと、より楽しむことができるでしょう。



気象庁「かえでの紅葉・黄葉日の経年変化」
(<https://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/monitor/index.html>) を加工して愛知県が作成

〈凡例〉

折れ線(マーカーあり) … 年差※

折れ線(マーカーなし) … 年差の5年移動平均値

直線 … 長期変化傾向

※観測地点で紅葉・黄葉を観測した日とその
平年値(1991年から2020年までの30年間の
平均値)との差を全国平均した値

紅葉狩りは、私たちに季節の移ろいを感じさせる大切な秋の風物詩です。しかし、気候変動が進むと、見頃を迎える時期が変化し、色づきも以前のような鮮やかさが失われるかもしれません。

これからも見事な紅葉を楽しむためには、私たち一人ひとりが常日頃から地球温暖化対策に取り組み、気候変動への影響を減らすことが求められます。こうした取組の積み重ねが、未来の美しい秋を守ることにつながります。

愛知県気候変動適応センター
(環境調査センター 企画情報部)
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第354号)

発行日 2025年11月4日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部

所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6

電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています。)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いします。